

**事業・技術・人財の変革を通じて未来の成長基盤を築き、持続的成長の実現を目指します**

当社は2025年6月期を初年度とする3カ年中期経営計画を策定しています。この中期経営計画では、「Transformation for the Future」を掲げ、2030年代を見据えた事業の多角化と持続的な成長の基盤づくりに取り組んでいます。事業領域を「決済」「セキュリティ」「データ通信・分析基盤」の3つに再編し、「事業」「技術」「人財」の3つの観点からの変革に注力しています。



代表取締役社長 川上 晃司

主力の決済領域では、キャッシュレス決済の拡大に伴い、主要取引先である決済事業者において、基幹システムのモダン化やオープン化が進展しています。当社は強みである決済ソリューションの価値を高め、FEP\*・不正検知分野に加え、アクワイアリング分野を中心に領域拡大を進めています。

また、カード不正利用が多様化する中、業界横断型の新たな不正対策ソリューションの立ち上げなどを通じて、業界における提供価値の向上にも取り組んでいます。

セキュリティ領域では、収益性の高い自社プロダクトの価値向上と販売強化を進めるとともに、東南アジアを中心とした海外市場への展開にも注力しています。さらに、DNPグループが提供するオールインワンのセキュリティサービスに参画し、顧客基盤およびビジネス領域の拡大に取り組んでいます。

データ通信・分析基盤領域では、コア技術である高速・大量のデータ通信および分析・処理技術の他業界における活用の検討を進め、新たな市場の獲得にチャレンジしています。

**2025年6月期業績について**

売上高は、主力の決済領域においてカード会社を中心とした堅調な投資需要を取り込み、155億9,600万円（前期比7.4%増）となりました。カード不正利用検知に対する需要も引き続き高水準で推移しています。一方で、一部案件の品質強化対応や、自社製品の一括償却などの影響により、営業利益は18億4,800万円（同9.0%減）となりました。ただし、これらは一時的な影響であり、次年度以降に向けては、中期経営計画の施策を着実に推進し、中期経営計画最終年度の目標達成を目指してまいります。

**2026年6月期業績予想と株主還元について**

2026年6月期の業績予想については、売上高174億円（前期比11.6%増）、営業利益24億円（同29.8%増）とし、中期経営計画の当初計画から上積みしました。売上については、大手カード会社のシステム更改需要への対応を進めるほか、中期経営計画に基づく施策の推進により事業拡大を図ってまいります。利益面では、システム開発・保守やインフラ・運用における標準化・品質強化を通じて、生産性向上と利益率改善に取り組めます。

株主還元については、2025年6月期の期末配当を期初予想通り1株当たり20円とし、年間配当は35円となりました。2026年6月期は37円への増配を予定しています。

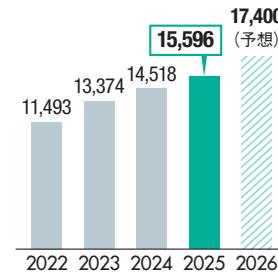
今後も、株主の皆様のご期待に応えるべく、さらなる成長と企業価値の向上を目指してまいります。引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

\* FEP (Front End Processor) システム：クレジットカード決済処理に必要なネットワーク接続やカード使用認証等の機能をもつハードウェア、およびソフトウェア

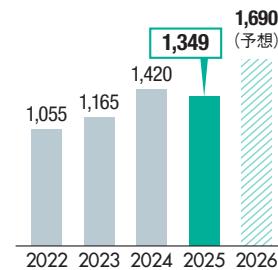
**FINANCIAL HIGHLIGHTS**  
決算ハイライト

(単位：百万円)

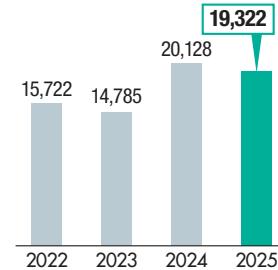
**売上高**



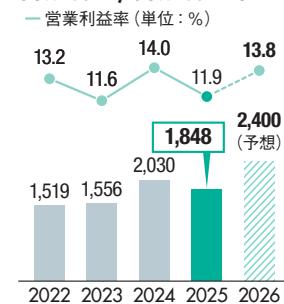
**当期純利益**



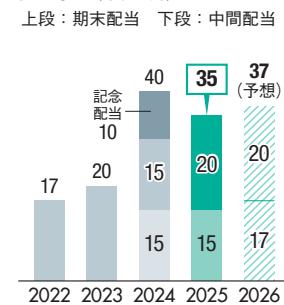
**受注高**



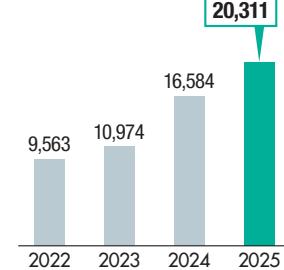
**営業利益/営業利益率**



**配当金** (単位：円)



**受注残高**



**BUSINESS DOMAINS**  
事業領域

**決済**



売上高 **12,755**百万円 (前期比：5.0% $\square$ )  
金融機関向けにシステム開発やサービスを提供。キャッシュレス決済におけるネットワーク接続・認証や不正利用検知において高いシェアをもっています。

自社製品・サービス

**FEP分野** ▶ **決済ネットワーク接続・認証システム**  
24時間365日無停止の決済ネットワーク接続・認証

**不正検知分野** ▶ **カード不正検知システム**  
カード利用時に、リアルタイムに不正利用を検知

**アクワイアリング分野** ▶ **加盟店管理業務システム**  
売上管理、加盟店精算等、加盟店管理に必要な全ての機能を提供

**セキュリティ**



売上高 **2,022**百万円 (前期比：29.8% $\square$ )  
年々多様化する情報セキュリティ脅威に対して、自社開発の内部情報漏えい対策ソリューションおよび海外の先進的なソリューションを提供しています。

自社製品・サービス

▶ **内部情報漏えい対策ソリューション「CWAT」**  
企業内ネットワークと端末操作の両方を監視・制御

**データ通信・分析基盤**



売上高 **817**百万円 (前期比：1.1% $\square$ )  
コア技術の高速・大量のデータ通信やリアルタイム処理・分析技術を活かし、他業界への展開を通じて、新たな市場の獲得に取り組んでいます。

自社製品・サービス

▶ **リアルタイムデータ分析ミドルウェア (CEPエンジン)**  
株価などの市況情報をリアルタイムに分析

▶ **IP放送パケット監視ソリューション**

テレビ放送などの映像伝送において、通信 (IPパケット) の流れをリアルタイムに監視

**中期経営計画 事業領域別戦略**

**(1) 決済領域**

当社独自のプロダクトや決済業界におけるポジションを活かし、事業領域を拡大。決済業界のDX化推進への貢献や、業界横断の不正利用対策スキームの構築を主導する

**(2) セキュリティ領域**

収益性の高い自社製品の拡販や、他社との共創によるセキュリティエコシステムの提供などにより、第二の事業の柱へと成長させる

**(3) データ通信・分析基盤領域**

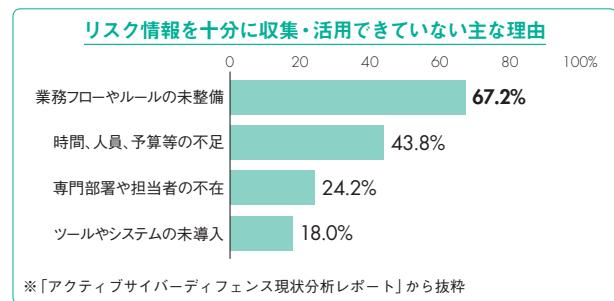
コア技術を活用した新規事業を開拓し、成長市場へ展開



決済領域  
コア技術：高速・大量のデータ通信/リアルタイム処理・分析

▶ **能動的サイバー防御 (ACD) に関する調査を実施**

インテリジェント ウェイブ (IWI) は、民間企業を対象に ACDの取り組み状況や課題に関するアンケート調査を実施しました。本調査の結果、情報収集ツールの活用と、それを活かす体制の強化に課題があることが明らかになりました。IWIが取り扱う脅威インテリジェンスプラットフォーム「Recorded Future」は、脅威情報の収集・分析を通じて組織のACD実現を支援します。



▶ **「電力ISAC」に参画**

電気事業者間のサイバーセキュリティに関する情報共有および分析を行う組織「電力ISAC」にテクニカル会員として参画し、技術勉強会の実施やセキュリティ情報の提供などを通じて、電力業界におけるセキュリティ強化やインシデントの未然防止、迅速な対応を支援しています。今後もIWIは、電力業界におけるセキュリティ活動を積極的に支援し、電気の安定供給や電気事業に関する業務の継続性確保に貢献していきます。



▶ **D&I (ダイバーシティ&インクルージョン) の取り組み**

IWIは、多様性への理解を促進するための取り組みとして、社内向けラジオ番組「D&I and YOU」を実施しています。多様な年齢や部署のメンバーが協力して企画・運営を行い、2024年10月の放送開始以来、計4回放送してきました。番組では、社員から寄せられたD&Iに関する質問や意見をテーマに取り上げ議論するなど、工夫を行っています。今後も、社員が様々な存在や価値観を尊重し、自分ごととして捉えられるよう活動を続けていきます。



▶ **FC東京とのD&I研修・SROI検証**

IWIとFC東京は共同で、2025年6月から11月まで、D&I研修と、その研修から得られた社会的インパクトの評価を可視化するSROI (社会的投資収益率) 検証事業を実施しています。6月に誰もが一緒に楽しむインクルーシブフットボールのイベントを開催。7月には IWI社員が味の素スタジアムで音や光などの刺激を少なくしたセンサリールームなどを体験しました。今後もIWIは、社員のD&Iに関する知識や経験を養い、社会課題を起点とした社員エンゲージメントの向上を目指します。



■ **会社概要**

商号 株式会社インテリジェントウェイブ  
設立 1984年12月  
資本金 8億4,375万円  
上場取引所 東証プライム市場  
証券コード 4847  
従業員数 519名

[トップページはこちら](#) 
[IR情報はこちら](#) 

■ **株式情報**

発行可能株式総数 105,360,000株  
発行済株式の総数 26,340,000株  
株主総数 11,536名

■ **大株主**

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
大日本印刷株式会社	13,330,700	50.6
安達一彦	2,394,900	9.1
MSIP CLIENT SECURITIES	920,000	3.5
インテリジェント ウェイブ従業員持株会	529,100	2.0
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	497,100	1.9

■ **株主メモ**

事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで  
定時株主総会 毎年9月  
配当基準日 期末配当金 6月30日 中間配当金 12月31日  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部  
電子公告により行います。  
(<https://www.iwi.co.jp>)  
公告方法 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

